

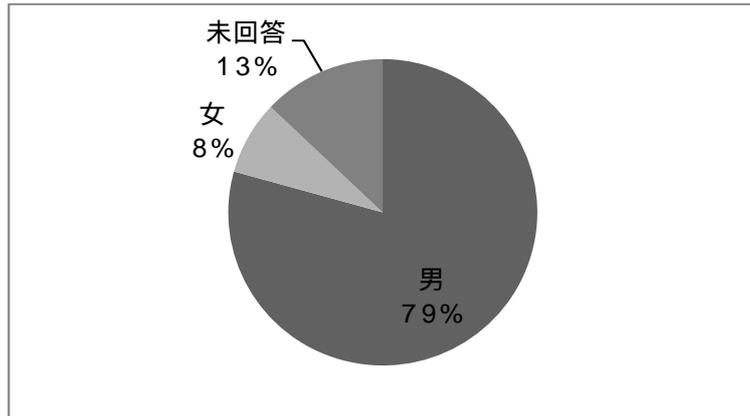
第1回議会報告会のアンケート結果

【会場別参加者、回答者】

日 程	会 場	参加者数	回答者数
11月11日(火)	中央公民館	32	22
11月14日(金)	亀崎東公民館	11	4
11月17日(月)	財光寺まちづくり事務所	20	16
	美々津老人福祉センター	18	14
11月18日(火)	日知屋公民館	27	12
	南日向コミュニティセンター	10	10
11月20日(木)	東郷公民館	55	38
計		173	116

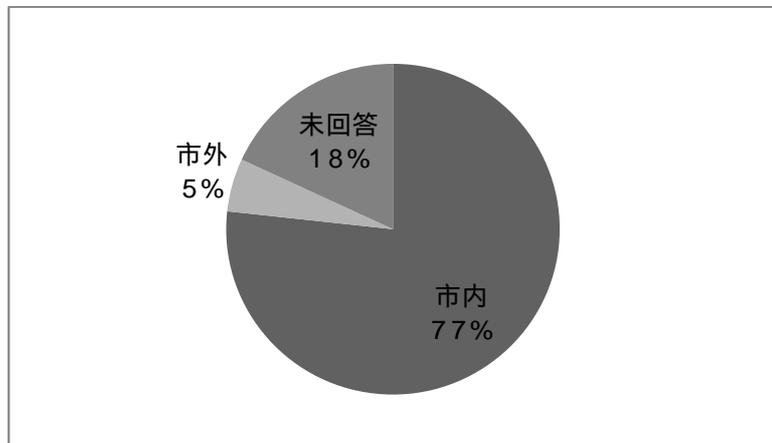
Q.性別について

男	92
女	9
未回答	15
計	116



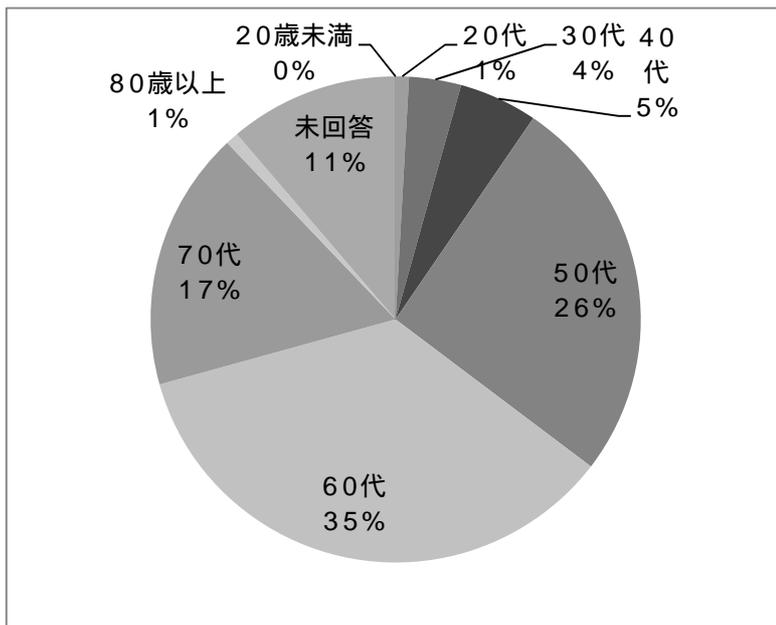
Q.住所について

市内	89
市外	6
未回答	21
計	116



Q . 年代について

20歳未満	0
20代	1
30代	4
40代	6
50代	30
60代	41
70代	20
80歳以上	1
未回答	13
計	116



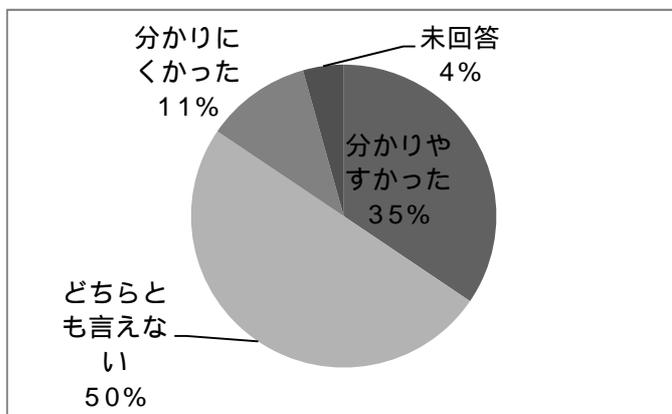
Q 1 . 議会報告会への参加のきっかけ (複数回答)

議会だより	43
市ホームページ	2
案内チラシ	56
ケーブルテレビ	0
市議会議員からの案内	17
その他	19
計	137

その他内訳 [新聞(3)、区 (区長会) (10)、職場(1)、事務局(1)、仕方なく(1)、未記入(3)]

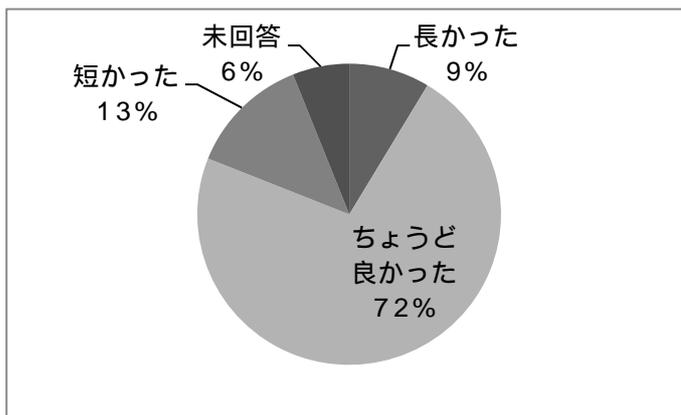
Q 2 . 議会報告会について

分かりやすかった	40
どちらとも言えない	58
分かりにくかった	13
未回答	5
計	116



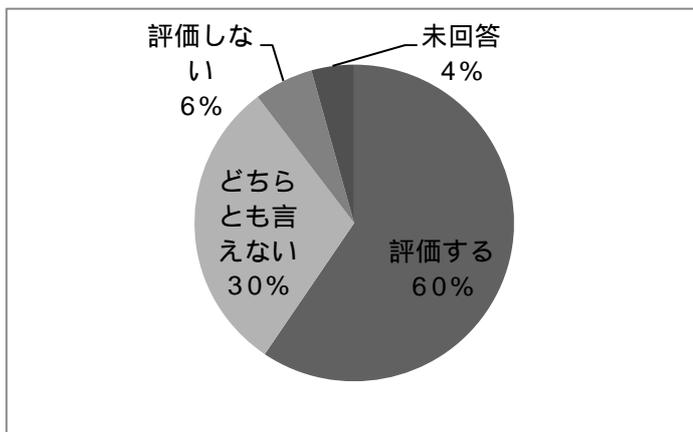
Q 3 . 時間について

長かった	10
ちょうど良かった	84
短かった	15
未回答	7
計	116



Q 4 . 評価について

評価する	69
どちらとも言えない	35
評価しない	7
未回答	5
計	116



Q 5 . 議会報告会への意見・要望等

【 感想 】

- ・ 議会とはから始まって、自治体財政のしくみ、議会として決算意見まで短い時間でよくまとめていると思いました。ありがとうございました。
- ・ 議会とは？というところから説明があったのはわかりやすかったと思います。
- ・ 条例議案はとてもわかりやすかったです。
- ・ P R 不足か。参加者を増す努力の必要あり。
- ・ 参集者の問題
- ・ 資料が2つあり、詳しすぎて、帰ってじっくり見てみたいと思います。決算報告は、すぐに理解できなかったのです。
- ・ 1回目ですから、こんなものでしょう。2回目からが、真価が問われます。
- ・ 参加者がわずか20名・・・何故だろうか。議会（議員）に期待していないからだと思う。答弁がたじたじ、勉強不足。
- ・ もっと多くの人がかしけるかと思つて早く来たのですが、余りにも少ないのに驚きました。関心度の評価にもなりますが議会の在り方、議会の姿勢の反省資料となります。
- ・ ありきたりの説明で、実りあるものではなく。7名以上の議員では、質問に対して、個人の温度差があり、答えを要約するのが難しいと思います。

- ・話の内容が少し難しかった。資料を見て理解できた。
- ・出席者が少ないのは何なのか。真剣に考えてもらいたい。
- ・皆さんの意見のとおりです。(美々津老人福祉センター)
- ・地域住民の出席が少なかった。次回はその対策を…。
- ・政治、議会というと、難しいものという認識を持っておりましたが、今日の報告会に参加して、興味がわきました。とても分かり易かったし、これからは機会を見つけて関わりを持っていきたいと思えます。
- ・意味がないから、やめてほしい。
- ・参加者が少ないことは、市民の意識にも課題があると思えます。市民の議会への関心をもっと高める工夫・努力を考えて、検討を重ねていくことも必要と考えます。お疲れ様でした。

【 要 望 】

開催について

- ・初めてのことなので、これから改善点もあるが、続けて欲しい。
- ・議会報告会を定期的をお願いします。
- ・参加者の質問、意見の数の多さに気づきました。また、このような会を開いて頂き、意見を聞いてほしい。
- ・継続報告会開催を希望
- ・議員活動報告を身近に聞くことができ、大変良い企画だったと思えます。次回からは、告知をして主婦の方も多く参加できると良いと思えます。
- ・第1回報告会との事で、市議会が市民の為に情報発信する良い機会になって欲しい。今後も続けて欲しい。
- ・報告会の市民に対する案内(P R)が不十分と思われる。次回は新たな対応を望む。
- ・今後も積極的に開催してもらいたい。
- ・今回のように、報告会があることは議会だよりを見るよりわかりやすいと思えました。これからも続けてほしいです。ボランティアでの参加ですか。
- ・毎年やってほしい。
- ・今後とも、定期的で開催してほしい。
- ・毎年実施とのことですので、よろしいです。

内容について

- ・せっかくの資料を作成しているのだから、もっと使用しながら説明してもよかったですのではないかと。
- ・配布資料、パワーポイントとも文字・数字が多いので、写真等をもう少し使っては。
- ・総花的報告はポイントがずれてしまう。今回は、コレとコレ…、と絞ったらどうか。
- ・全体会后、分科会形式はどう？
- ・報告会の開催には意義があると思えます。

議会の日程 ~ 一般質問への答弁などのスケジュール等、もっとわかりやすく説明をしていただくと良いと思います。

議会の用語等の説明も、これから工夫を重ねていただきたいと思います。

- ・周知方法を検討していただければと思います。
- ・資料は早めに配付したらどうだろうか（参加する人）
- ・文面を読むだけの報告よりも、的をしばった話しが良いと思います。わかりやすい報告。
- ・議員自己紹介の時、本人の住所を言ってもらいたい。
- ・前もって質問をまとめておいた方が時間短縮になるのではないのでしょうか。
- ・参加人数が少なかったが、これについては、回を重ねる毎に増えてくることを期待したいところであるが、内容的にも色々アレンジ・工夫をしてもらった方が良いと感じました。（報告に対する質疑が1件もなかった。意見交換会については、発言もそれ相応に多かった。）
- ・なぜこの時期に報告会をやるのか？もっと早い時期にやれなかったのか。11月11日から20日まで、各地区でいろいろなことが質疑されたことと思います。その情報は是非公表をしていただきたい。
- ・マイクの声が聞きづらかった。（同様意見1件 日知屋公民館）
- ・意見要望の中にあつたように、要点を絞り、意見要望を聞く会、討論形式の会にしてほしい。
- ・報告会内容の変更。
- ・第1回であれば、よかったですと思います。次回からは、意見要望についてが中心になっていけばいいと思います。
- ・説明の内容が、広範囲にわたるため、ポイントを絞ったテーマがよかったのではないのでしょうか。例えば、議案の審議において、議会としてどのような視点を持っているか。また、最近の市政で、議会は何を注目し、チェック、議論を高めようとしているかなど。
- ・たいへん意味のある報告会であった。今後は、重点的な物事を追求し、問題が解決できる様な会議にしてほしい。
- ・議会報告は固い！ もう少し丁寧な説明報告を！

Q6 . 市議会全般についての意見

- ・議会は夜にやってほしい。日中は仕事で聞けない。
- ・議会についてもっと興味をもたなくてはならないと思いました。
- ・傍聴は物理的に難しくなりました。高齢者の会に声かけをして引率したこともありますが・・・。
- ・将来の日向市についてももう少し頑張ってもらいたい。10年後には世界全体で仕事が無くなってくる。若者に仕事を作ってもらいたい。
- ・勉強不足。ハコ物についてももう少しチェック機能を発揮してくれ。

- ・何故？第一回。今まで何故報告会が無かったのかが不思議です。今後もっと市民の意見を聞くべきだと考えます。（代議員）だから。健全な財政運営を期待します。
- ・日頃から市民の意見を聞いておかないからこの場で質問があるのではないのでしょうか。まめに聞いてください。存在感を示してください。
- ・よいと思います。次回もよろしく。
- ・議会中継をしてほしい。
- ・監視チェックが議会の機能であることは分かりますが、日頃から住民の要望等も聞いて、市政に反映してほしい。
- ・特に異論はありません。
- ・「開かれた議会」期待しています。
- ・私もいろんな催しに参加していますが、議員の方の参加は少ないと常を感じています。
- ・市民の意見の代弁者として、市政発展の為に頑張してほしい。
- ・言い訳がましい。
- ・人数が多い。給料が高すぎる。
- ・米価は下がり、補助は無くなり、農業は底辺をさまようような時期です。市議員の給料を1人5万円減額すると年間1,300万円。ちょっとした工事、市道の修理等ができる。どう考えますか。市民全員が思っていることだと認識してください。

アンケート結果

議会報告会についてメールで寄せられた感想

議会報告会についての意見等

日向市議会初めての報告会であり、開かれた行政・開かれた議会へ向け前進したことは一市民として大変嬉しく思います。

内容について「分かりにくかった」としましたが、これは議案や審議結果が分かりにくかったのではなく、多くの議員の説明の仕方が不慣れで分かりにくかったということです。それに加え、重複する内容が含まれる報告会資料とパワーポイントの資料が2部あり、議員によって説明する資料やページが違ったことも、聞いている側にとっては混乱の元です。また、パワーポイントは本来、視覚的に伝えるものです。スライドのほとんどが文字だけで図や写真、グラフがない構成となっており、とても聞く・見る側を意識した資料とは思えません。市議側と事務局側それぞれで作った部分があるのではないかと推測しますが、市民（聞く側）の立場に沿った分かりやすい資料を市議だけで作るべきです。

説明の仕方が不慣れに見えたのも、初めての取り組みだからというより、普段から市民に対して議会の仕組みや活動内容を伝えていないからではないかと捉えられました。よって、今回のプレゼンテーション能力は残念ながら低レベルなものであり、民間だったらあり得ないほどです。ただ、市議それぞれがどの程度のプレゼン能力（政治家としては基本的に重要な能力のはずですが。）を持っているのかは分かったため、議員資質を見極める点では有益でした。

議会報告会は今回のようにただ報告すればいいものではありません。分かりやすく報告すること、そして内容を市民に理解、納得してもらうことが大前提です。会場側にいたほとんどの市民が首をかじげていたのに気付かれていますか。

時間については平日の夜間、19～21時で良かったです。今後は社会人向けは夜間、高齢者や主婦向けは昼間、子育て世帯向けは休日といったターゲット

トに応じた開催方法も考慮されるとよいのではないのでしょうか。全体の参加人数が課題ですが。

評価については、今年になってやっと第1回が開かれたという前進はあるが全国的に見て遅きに失した面、議員の説明や資料が分かりにくかったが日向市議のレベルが垣間見えた面、開催案内の周知不足や議員からの案内不足による参加人数の少なさといった観点から、「どちらとも言えない」に評します。

また、報告会が終了して感じたのは市議側と市民側の温度差です。市民のそれぞれの質問や返答の求め方から推測すると、「議会でどんな議決があったかは、ある程度分かった。それについて議会（議員）としてどう考えているのか。」と、資料に載らない「議員の声」が聞きたいのです。それに対して市議からは当たり障りのない、まるで執行部の議会答弁のような回答が目立ちました。

個人的には議会報告の場はあくまで市政・議会についての報告であって、政治活動に繋がるような個人的思想や見解を述べる場ではないと承知しているつもりですが、一般にはなかなか理解してもらえず望んでいる回答が得られないと感じてしまう、それが今回の温度差に繋がっていると思います。

もう一点、地区別の回り方ですが、市議は市全体の市民の代表者であって、地区の代表者ではないと思います。その観点からすると、自分の出身の地区を回るのは違和感があります。第1回目であり、まずは参加者をより多く募ることが目的であったなら仕方がないかもしれませんが、自分の支持者がいる前で報告するのは他の議員より有利であるし、また、市議自身のためにもならないのではないのでしょうか。市議の個々のレベル向上を考えれば、支持者がいなかったり反支持者がいるような他の地区で説明する方が緊張感のある議論が期待でき、説明能力も磨かれ、ひょっとすると支持者が増えることに繋がるかもしれません。井の中の蛙では議員は成長しません。

ただし、地区別で回る以上は、地区に沿った報告の仕方も必要です。今回、財光寺地区に参加しましたが、例えば旧法務総合庁舎の誘致企業はこういう

業種を想定しており、財光寺住民にとってはどういったメリットがあって、経済・雇用ではどういった影響が出るのかなど、参加した地区住民が参加して良かった、市議と一緒に街づくりをしていけると熱意を持てるような報告会になっていくのが理想と思われれます。

【11/11 全体報告会】

会場を見渡したところ市民側は議会関係者・行政関係者を含んでも25名程度、市議21名に対してあまりにも少な過ぎます。そしてそれを想定していたかのような会場の大きさで、あまり力が入っていない印象を受けました。おそらくこの報告内容や開催手法では、次回も同レベルになるでしょう。6万数千人を抱える市議会の報告会がこの程度で良いのでしょうか。また、前に市議がずらりと並び、後ろからは議会事務局等の市役所職員らに囲まれ、このような重苦しい雰囲気では誰も好んで参加しません。

報告では資料から目を離すことすらできずに説明する議員がいました。見ながらでないで議会の仕組みであったり審議状況が説明できないのでしょうか。もっと自分の言葉で分かりやすく説明してほしいです（それができていた市議は印象に残りました）。

【11/17 財光寺報告会】

全体の報告会同様、参加者が少なく、今回も資料をそのまま読み上げる議員がいました。個人的にはこのような説明能力がない市議に投票しようとは思わないという判断材料にもなるので、せめて参加している7名がそれぞれ均等に報告、発言できるような進行がいいと思います。

質疑応答は地区別の方が盛り上がった様子でした。21時までの制約がありましたが、まだ話し足りない市民がいるなら報告会として、または有志だけでもいいので懇々と議論し合える場になったり、別に機会を設けてくれるような提案があればもっと良かったと思います。

市議会全般についての意見等

文字だらけ・議会用語だらけの市議会だよりを、特に若い世代はまず読みません。そもそも存在すらほとんど知られていません。それは若い世代の議会や政治に対する興味の薄さだけが問題なのではなく、これまで積極的なPRや視覚的に訴えられる、手に取って見てもらえる冊子づくりや広報活動をしてこなかった議会が原因です。

より分かりやすいものになるよう検討されたり、議員側で作成できるようになったり、表決結果を記載してきている現状はある程度知っています。しかし、今年になってやっと第1回が開催された報告会と同様、すでに日本中で議会改革や広報改善が進んでいる状況と比べるとまだまだ遅れています。若い世代や学生、主婦といった方々の立場になった紙面づくりにはなっておらず、意識すらしていないのではと思います。

広報紙や議事録作成は大変であり、難しいことを分かりやすく説明するのも難儀なことではありますが、待ちではなく攻めの姿勢でもっと市議会の取り組みや役割を広く伝えてほしいです。

今回の報告会を始め、議会側から積極的に市民に伝えていけば、市民が議会を理解し、市議を応援したり厳しい目で見たりすることになり、「組織としての議会」「個人としての議員」「市民」が一緒に成長していくことに繋がります。これからも市議会と市民が協働してより良い日向の街づくりをしていくことを望みます。